

平成26年度 第3回政策推進会議報告

日 時 5月7日 9時30分～10時40分

場 所 4-1会議室

出席者 19人

1 平成26年度の重点課題事項について

各局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 1つの局では完結しない連携が必要な項目が多い。今年で市長就任から4年目となったが、各局の連携がかなり進んできており、政策推進会議メンバーのチームワークも非常に良いと感じている。個別具体的にさらなる連携が進むよう市長としての役割も果たしたいと思っているが、各局長も大局的な視点を取り入れて自分の局の仕事を進めていくよう今年度もよろしくお願ひしたい。

(理事) 尼崎版グリーンニューディールや環境モデル都市関係、ソーシャルビジネス関係といった局横断的なプロジェクトについて、引き続きしっかりサポートしていきたい。

(顧問) シティプロモーションにもいえることだが、まちづくりそのものが都市としてのPRのコアとなるので、職員全員とその思いを共有し、市のコミュニケーション能力向上に資するよう努めてまいりたい。

(岩田副市長) 重点課題事項としては挙がっていないが、この他にも重要な項目が非常に多いので、各局の精力的な取組をお願ひしたい。また、国や県あるいは他の民間団体等の動向によって左右される要素も大きいので、しっかり情報共有しながら進めてほしい。

(村山副市長) 重点課題事項の中では、特に市制100周年記念事業について、限られた時間ではあるがしっかり進めていきたい。また、地域福祉の推進について、高齢者の見守りなどはかなり進んでいるが、より地域の理解を得ながら取り組まなければならず、社会福祉協議会等と協力して進めていきたい。そして青少年問題について、もう一度原点に立ち戻って尼崎市の実情をしっかりと把握し、どういった取組をすればいいのかという研究的な取組をしていきたい。まち大学あまがさきについても、できれば市制100周年に合わせて実施できるよう関係機関の協力を得ながら進めたい。生活習慣病の関係については、ヘルスアップ戦略事業も4年目となり、より一層の連携を図って力を入れていきたい。

(市長) 私自身としては、施策評価とそれに伴う予算編成過程の改革が今年度の大きなテーマである。組織全体の意識も一緒に変わっていかないとうまくいかないと思う。過去にも何度もチャレンジされてきたことと承知はしているが、私なりの姿勢で臨みたいと思っているのでご協力よろしくお願ひしたい。

2 尼崎市公共施設マネジメント基本方針(素案)に対する市民意見公募手続の実施について

資産統括局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長)パブリックコメントの様式3「6. 施策の検討経過」に挙げているような項目がまさに論点になっており、市内部でもかなり議論をした部分である。議会との議論でも論点となると思うので、しっかり説明をして議会の意見も十分に踏まえながら進めていきたい。

3 その他

- ・市民協働局長から、平成26年度春の10万人わがまちクリーン運動について説明。
- ・経済環境局長から、尼崎市環境モデル都市アクションプランについて説明。
- ・経済環境局長から、尼崎版グリーンニューディール(AGND)として位置付ける視点別事業概要〔政策パッケージ〕について説明。
- ・健康福祉局長から、平成26年度の献血について報告。

以上